

共育講座講師のご紹介

共育講座では、さまざまな方が講師を担当してくださっています。今回は、「定番講座」の講師陣にスポットを当てて、W.Co連合会の共育講座の魅力をお伝えします。

専門W.Co講師

経理、パソコン、事務局業務全般、ファイナンシャル・プランナーなど、それぞれの専門的な立場から、「これを知っておいて欲しい!」「こういうことも大事なだけだな!」と、W.Coの組織運営や経営などについて、共に知恵を出し合い支えてくれる、仲間であり、心強い講師陣でもあります。

経理W.Coあれんじ

会計実務講座



W.Coほっとリンク

パソコン常識点検 データとメール管理編

事務局W.Co Largo

「I'amルール」じゃ 困ります!

～モレ・ダブり・ミスが減る
事務業務の効率化～

共済W.Coスマイル

ライフサイクルに
合わせた働き方
103万・130万の壁と税金

W.Co OB講師

現在はW.Coを卒業されていますが、長年の経験で培った知識を惜しみなく提供して下さる頼れる先輩方です。

元W.Co連合会理事 毛利大輔さん

「リーダー講座」
「理事長・代表のための経営学習会」など、
W.Coの経営についての講座

元(企)エコ・アド 鴻池弘子さん

メンバー募集、事業拡大などに
有効なチラシ作り



「W.Coとは」など、 理念やW.Co運動に関連する講座

理事長、副理事長、専務理事、常務理事

(うえい1月号表紙参照)

「W.Coとは」「リーダー講座」
「W.Co組織の監査の視点・役割を確認しよう」
など



それぞれの講師を代表して、
3人の方に講師としての思いを
インタビューしてみました!



Q. 今は定番講座になっている「パソコン常識点検/メールとデータ管理編」を企画されたそうですが、なぜ企画に至ったのかを教えてください。

専門W.Co 講師から

三枝 宏子さん / W.Coほっとリンク

A. パソコンに関する相談業務をしていて、W.Coのメンバーが本当に困っていることは、WordやExcelなどソフトの使い方ではなく、もっと基本的なことで、それを団体の中で共有しておく必要があると思うようになりました。電話対応は、こちらの名を名乗る、相手の名前と用件を聞く、またはこちらの用件を伝えるのが当たり前です。メールもそれと同じですが、それができていないことがあまりにも多かったのです。また、

パソコンの速度が遅いなどと相談されるのですが、作業内容とパソコンの性能は関係があることを知らなかったり、最初の設定を他の人にやってもらって、必要なパスワードをメモしていなかったりなど、基本的なことを知らない人が多く、この企画に至りました。



Q. 理事を降りられてからも部門会議などの学習会の講師をされています。どのような思いで講師を引き受けているのですか?

W.Co OB講師から

毛利大輔さん / 元W.Co連合会理事

A. 会社を辞めてから10年以上働き続けてこられたのは、W.Coという組織だからこそで、自分のW.Co運営では、連合会にいろいろ支援してもらいました。部門会議に出ているうちに、いろいろなW.Coが経営面で困っていることがわかってきました。共育・研修委員会に誘われたこともあって、社員時代に培った経理の経験が役に立つならと講師を引き受

けるようになりました。70歳を過ぎた自分でも、頼りにされるのは感謝しかありません。講師をやるために、自分でも勉強し直しています。地域づくりに貢献しているW.Coという組織にこそ存続して欲しいし、W.Coという組織は変わろうとしたら早いので、動くきっかけづくりに自分が役立てるなら嬉しい、そんな気持ちでやっています。



Q. これまでに何回もリーダー講座やW.Co組織の監査の講座でW.Coについてお話されていますが、単体W.Coのメンバーのみなさんと会ってお話する機会をどのように捉えていますか?

理事会 講師から

井上浩子さん / 連合会専務理事



A. とても貴重な機会だと思っています。また、連合会には、さまざまな業種のW.Coが集っているという実感ができる場となっています。講師をするときは、一方的に話すのではなく、意見交換できるように努めています。その中で共通理解が進んでいくことにやりがいを感じます!

